

第17章 福島県自然の家

第1節 沿革及び所在地

1 沿革

昭和47年県内初の県立少年自然の家として、また、東北でも3番目の宿泊研修用の先導的施設として「福島県郡山少年自然の家」を開設。

昭和50年海浜型の青少年社会教育施設として「福島県海浜青年の家」(以下「青年の家」という。)を開設。同年発足した「財団法人福島県海浜青年の家」が管理運営を行うこととなる。

昭和56年県立少年自然の家2施設目となる「福島県会津少年自然の家」を開設。

平成8年「福島県いわき海浜自然の家」を開設。これに伴い、「青年の家」の名称を「福島県相馬海浜自然の家」に改める。運営財団の名称を「財団法人福島県海浜自然の家」に変更し、海浜型2施設の管理運営を行うこととなる。

平成10年福島県教育庁の直営であった「福島県郡山少年自然の家」及び「福島県会津少年自然の家」の名称を「福島県郡山自然の家」及び「福島県会津自然の家」と改める。これにより財団の名称を「財団法人福島県自然の家」に変更し、県内4施設の管理運営を行うこととなる。

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成20年度までの3年間「財団法人福島県自然の家」が指定管理者となり4施設の管理運営を行うこととなる。

指定管理者であった財団が平成20年度末をもって解散したため。平成21年度から4施設とも県の直営による管理運営となる。

平成22年度に開催した指定管理者選定検討会において「福島県いわき海浜自然の家」が「財団法人いわき市教育文化事業団」に指定管理することとなる。なお、他3施設については検討会の条件を満たす団体がいないため直営による運営が継続されることとなる。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、「福島県会津自然の家」は同年7月2日まで「福島県郡山自然の家」は同年8月28日まで避難所として運営を行う。また「福島県いわき海浜自然の家」の指定管理は震災の影響により平成23年11月1日からの開始となる。なお「福島県相馬海浜自然の家」は地震・津波の甚大な被害を受け平成24年3月31日をもって公所廃止となる。

平成25年度に開催した指定管理者選定検討会において「福島県いわき海浜自然の家」について平成26年度から平成30年度まで「財団法人いわき市教育文化事業団(平成26年度より公益財団法人に移行)」に指定管理することとなる。

2 所在地

(1) 福島県郡山自然の家

福島県郡山市逢瀬町多田野字中丸山46

〒963-0213 TEL 024-957-2111

FAX 024-957-2112

URL <http://www.koriyama-nc.fks.ed.jp/>

(2) 福島県会津自然の家

福島県河沼郡会津坂下町大字八日沢字西東山4495-1

〒969-6504 TEL 0242-83-2480

FAX 0242-83-2481

URL <http://www.aizu-nc.fks.ed.jp/>

(3) 福島県いわき海浜自然の家

福島県いわき市久之浜町田之網字向山53

〒979-0335 TEL 0246-32-7700

FAX 0246-32-7730

URL <http://www.iwaki-nc.fks.ed.jp/>

第2節 教育目標及び基本的視点

1 教育目標

恵まれた自然環境の中で、野外学習や集団宿泊活動など様々な活動を通して主体的に対応できる人々の育成を目指す生涯学習の推進のため、次の目標を設定する。

- (1) 自然の恩恵にふれ、自然に親しむ心や敬虔の念を育てる。
- (2) 集団宿泊活動を通して規律・協同・友愛及び奉仕の精神を養う。
- (3) 自然体験活動を通して自ら実践し、創造する態度を育てる。

2 基本的視点

豊かな自然体験を楽しめる施設として、その機能を十分に発揮するために、施設・設備の整備や運営方法の確立・改善に努め、利用者が充実した活動を展開できるよう、次の基本的視点に基づきそれぞれの施設の運営にあたる。

- (1) 所員の英知と創意を結集し、施設の充実・整備を図り活気と魅力ある施設の運営に努める。
- (2) 利用者の多様なニーズや利用目的に応じた柔軟な運営を行うよう努める。
- (3) 立地条件を生かした特色ある企画事業を展開するとともに、学校や地域に生きる活動種目やその指導方法の研究開発に努める。
- (4) 民間の指導者の協力や高校生・大学生等のボランティアの受け入れを得るように努める。
- (5) 現代的課題の解決に対応する事業を推進し、その情報の発信に努める。

第3節 各施設の利用者数

		平成25年度			延べ人数推移				
		団体数	利用人数	延べ人数	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
4月	郡山	28	1,299	1,624	2,664	1,576	1,514	0	1,207
	会津	16	979	1,140	2,372	2,906	2,484	0	1,216
	いわき	18	874	1,093	2,543	2,472	2,976	0	3,164
	計	62	3,152	3,857	7,579	6,954	6,974	0	5,587
5月	郡山	27	942	1,215	1,928	2,427	1,824	0	1,428
	会津	42	2,223	3,991	4,574	3,944	3,001	0	3,241
	いわき	21	2,712	2,781	9,158	7,949	6,668	0	3,030
	計	90	5,877	7,987	15,660	14,320	11,493	0	7,699
6月	郡山	46	2,259	3,938	5,230	4,602	3,947	0	3,193
	会津	66	3,269	6,172	5,496	6,162	4,661	0	5,853
	いわき	25	703	1,088	12,156	11,387	12,284	0	2,638
	計	137	6,231	11,198	22,882	22,151	20,892	0	11,684
7月	郡山	50	1,864	2,982	5,314	4,327	4,798	338	2,234
	会津	75	2,805	4,895	8,056	5,850	6,381	1,197	5,334
	いわき	59	2,630	3,733	13,520	12,204	11,575	0	5,709
	計	184	7,299	11,610	26,890	22,381	22,754	1,535	13,277
8月	郡山	47	1,521	2,835	4,320	3,669	3,053	1,079	2,254
	会津	42	1,639	2,706	5,094	4,752	5,204	3,436	4,710
	いわき	52	2,753	4,609	8,098	6,144	5,930		5,829
	計	141	5,913	10,150	17,512	14,565	14,187	4,515	12,793
9月	郡山	47	2,978	4,406	6,822	4,732	4,442	3,591	4,200
	会津	53	2,608	4,879	5,785	4,865	4,163	5,955	6,798
	いわき	42	2,528	3,051	11,703	10,839	11,560		891
	計	142	8,114	12,336	24,310	20,436	20,165	9,546	11,889
10月	郡山	41	2,011	2,608	6,247	4,250	4,677	2,949	2,007
	会津	56	3,179	4,153	5,166	4,133	4,577	4,664	5,559
	いわき	41	2,107	2,453	9,192	8,300	9,190		2,241
	計	138	7,297	9,214	20,605	16,683	18,444	7,613	9,807
11月	郡山	41	1,469	1,525	1,680	1,180	1,199	1,112	1,266
	会津	28	1,154	1,692	1,850	1,033	996	1,602	1,665
	いわき	38	1,251	1,388	2,809	3,461	2,038	509	730
	計	107	3,874	4,605	6,339	5,674	4,233	3,223	3,661
12月	郡山	40	1,235	1,383	1,446	1,216	982	786	984
	会津	13	518	800	898	990	746	604	658
	いわき	41	1,750	2,332	1,594	2,354	1,349	235	990
	計	94	3,503	4,515	3,938	4,560	3,077	1,625	2,632
1月	郡山	22	659	1,008	634	620	575	796	668
	会津	35	1,907	2,419	3,419	2,861	3,583	2,503	2,685
	いわき	43	1,573	1,670	1,553	899	1,243	2,717	1,089
	計	100	4,139	5,097	5,606	4,380	5,401	6,016	4,442
2月	郡山	34	1,008	1,331	1,715	1,261	1,360	731	1,544
	会津	35	1,356	1,916	2,637	4,749	4,002	2,540	2,464
	いわき	51	1,618	2,037	2,176	1,816	1,310	3,790	1,662
	計	120	3,982	5,284	6,528	7,826	6,672	7,061	5,670
3月	郡山	35	913	1,253	1,488	1,531	90	903	937
	会津	13	522	738	913	1,862	1,265	1,011	772
	いわき	66	2,240	3,088	1,807	1,780	488	4,574	2,161
	計	114	3,675	5,079	4,208	5,173	1,843	6,488	3,870
累計	郡山	458	18,158	26,108	39,488	31,391	28,461	12,285	21,922
	会津	474	22,159	35,501	46,260	44,107	41,063	23,512	40,955
	いわき	497	22,739	29,323	76,309	69,605	66,611	11,825	30,134
	合計	1,429	63,056	90,932	162,057	145,103	136,135	47,622	93,011

福島県郡山自然の家

第1節 概要

郡山自然の家は、昭和47年に「福島県少年自然の家」という名称で設立され、小・中学校の宿泊体験学習の場として開所して以来41年が経過し、平成21年10月には、延べ利用者数が150万人に達した。

本施設は、郡山駅より11km、郡山南インターより車で8分という交通の便に恵まれ、しかも豊かな自然環境に囲まれている都市近郊型の自然の家であり、心身共に健全な青少年と心豊かな社会人を育成することを目的とした教育施設である。

平成20年度まで11年間、県内4つの自然の家を運営してきた財団法人福島県自然の家が解散し、平成21年度から県直営としての運営形態に変わり5年目を終了した。

利用者は、これまで主体であった小・中学生のみならず、園児、高校生、一般社会人、家族など利用者層が多種多様になってきている。恵まれた自然環境の中で、「みどり・であり・感動」をキャッチフレーズに、野外活動や集団宿泊活動を通して、「自然に親しむ心や畏敬の念」「規律・協同・友愛・奉仕の精神」「自ら実践し、創造する態度」の育成を目指し、様々な活動を展開してきた。

生涯学習の拠点として、広く県民に利用していただけるような施設を目指し、施設の改築・改修や本館の段差を解消するなど障がい者にもやさしい施設づくりを進めてきた。

また、園児から高齢者までの幅広い年齢層に対応し、多くの人に利用していただけるよう、多種多様な企画事業を展開するとともに、特色あるプログラムの開発に努めてきた。

さらに、放射線の影響を心配する利用者の声にこたえるため、毎月エリア内の放射線量を測定してホームページに載せたり、クラフト活動で使用する木材等については、放射線量の低い地域から採集したり、「みどりの宅配便」を利用して全国から取り寄せたりした。また、放射線量が比較的高い場所のこまめな除草や表土の除去、活動コース付近の落ち葉等の清掃を実施し放射線量の低減化に努めた。

年間の利用状況は、震災前の8割程度まで回復し、利用団体数458団体、延べ利用者数26,108人となった。

1 職員組織

職員組織は、以下のとおりである。

職名	所長	次長	主査	主任指導主事	社会教育主事	指導主事	計
人員	1	1	1	1	2	0	6

2 平成25年度重点目標と成果

「復興加速の年」と位置づけ、利用者数を震災前の水準まで戻すために次の点に力を入れて取り組んできた。

(1) 利用団体への効果的な支援の充実

ア 団体が主体的に活動できるようにするために、学校利用・社会教育団体利用とともに、利用団体の指導者との連携を密にしてきた。学校利用については、4月と7月に「学校利用指導者研修会」を実施し、フィールドワークやアーチェリーなどの実技研修の他、施設の概要説明や活動計画の立案に対しての指導・援助を行った。また、事前打合せや実地踏査・下見等を奨励し、各利用団体が主体的に活動できるように支援した。

イ 社会教育団体の利用については、6月と7月に「社会教育団体利用指導者研修会」を実施し、施設見学や活動計画の調整などを行った。また、各団体代表者との電話連絡を密にし、各団体の利用目的に応じた活動が展開できるよう努めた。

ウ 職員の技能及び資質の向上を図るために、各種研修会に積極的に参加するなど、職員の研修に力を入れた。また、利用団体の指導者及び利用者の声をアンケート等により集約・分析して、職員の対応や準備物、食事等の改善に努めるとともに、利用者の立場に立った施設の運営に努めた。

(2) 特色ある企画事業の運営

ア 季節感を生かした魅力ある企画事業を計画するとともに、外部講師やボランティアを積極的に活用したり、地域や関係機関との連携を図ったりすることができた。

イ 前年度の反省や評価を踏まえ内容や方法等に工夫・改善を加え、参加者の満足度を高める運営に努めた。

ウ 利用者増を図るために新規の企画事業を立案し、幅広い年代に応じた特色ある企画事業を実施することができた。

(3) 広報の充実と利用促進

ア 多くの団体に利用してもらえるよう、利用拡大に向けて、積極的に広報活動を行ってきた。学校利用の拡大については、管内小中学校長会議において、より多くの学校に利用していただけるようPR活動を行った。春と秋の年2回、県中管内小中学校長会議でのPR活動、秋には県北管内小中学校長会議でのPR活動を実施した。

イ 企画事業案内や事業実施後の企画事業のあしあとをホームページに掲載するなど、ホームページの改善・充実に努めた。また、毎月エリア内13カ所の放射線量をホームページに掲載し、利用者が安心して利用できるよう配慮した。

ウ 企画事業では、報道機関を通じた周知活動や広報活動を積極的に行い、利用拡大に努めた。また、タウン誌に企画事業に関する記事の掲載の依頼をすることで、多く

の方の参加につなげることができた。

- エ 利用促進を図るため、家族を対象とした会員登録制度を立ち上げ、名称を本所のマスコットキャラクターにちなんで「サザンクラブ」とした。登録した会員には会員証を発行して入所手続きの簡略化を図ったり、企画事業の案内を送付したりして利用促進につなげた。また、利用回数に応じて、特製のシールやキーホルダーを贈呈した。45家族、172名が会員となった。

(4) 安全管理と保健安全指導の徹底

- ア 「事故はどこでもいつでも起こり得る」という認識に立って、所員の安全意識の向上を図り、施設設備の日常点検及び定期点検の実施はもちろんのこと、利用者に対しても働きかけ、積極的に安全対策を行ってきた。

また、特に次の点に力を入れてきた。

- 食中毒防止のための、手洗い・アルコール消毒の徹底
- 食物アレルギー対応のための、利用団体との連絡及び食堂との連携
- スズメバチ対策のための、捕虫装置の設置と点検
- イカダ乗りの安全確保のための非常用浮き輪の設置と点検及び活動中の職員（引率者）の配置
- 松食い虫による倒木防止のための計画的な伐採

- イ 防災に関しては食堂等の委託業者にも参加してもらい、消火訓練や火災が起きたことを想定した避難訓練を実施するとともに、日常の点検を怠ることのないようにした。

さらに、不審者の侵入防止を図るためのマニュアルを作成して職員研修により理解を深めた。常に来所者に声をかけ、車止めや施設の施錠に万全を期すなどして、安全管理に努めてきた。

(5) 施設・設備の整備

- ア 利用者が快適に利用できるように、現在の施設環境のもとでできることは何かを考えながら、ハード面ソフト面の両面から改善を行ってきた。

また、安全対策として、利用者が利用するフィールドアスレチックなどの遊具全般の点検と併せて必要な補修整備に努めてきた。

- イ 館内については、季節ごとの掲示に心がけたり、利用者から届いた写真や手紙を工夫して掲示するなど、変化のある計画的な掲示に努めた。

(6) その他

- ア 地元観光協会主催の「親子謎解き体験ツアー出逢ッテ〇（オー）」に協力した。8月10日～8月26日までの期間中に親子で本所に来所しクイズに答える、というイベントであったが、44名が参加した。また、10月13日（日）に地元地域が主催した「浄土松公園まつり」に本所も協力し、木工クラフト体験コーナーを設置し184名が参加した。

- イ 国立科学博物館との共催で「コラボミュージアム（恐竜展）」を11月7日～12月15日まで開催した。期間中、1,554名が来場した。

第2節 施設・設備の概要

1 所在地

〒963-0213

郡山市逢瀬町多田野字中丸山46番地

2 宿泊定員

- 本館166名（14部屋）
- ロッジ126名（9棟）
- テント120名（20張）

3 敷地面積

- 237,587.59㎡

4 建物面積

- 延床面積 3,806.08㎡
 - ・ 本館（管理棟・宿泊室・研修室・浴室）
 - ・ 体育館、総合活動館、野外活動センター、東西炊飯場、ロッジ等

5 設備備品等

- ・ 野外活動設備（フィールドアドベンチャーコース、アーチェリー場、ナイトハイクコース、スコアオリエンテーリングコース、フィールドワークコース等）
- ・ 野外炊飯用具、天体望遠鏡、運動及び野外活動用具、視聴覚機器、液晶プロジェクター、ピアノ、クラブ用具、伝承遊びセット、インターネット接続大型液晶テレビ等

第3節 利用状況

郡山自然の家の利用者は、次のように大別される。

- 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学等の園児や児童生徒、学生及び引率者
- スポーツ少年団、子ども会育成会、公民館、学校・学級

PTA等の社会教育団体に所属する児童生徒及び引率者

- 家族等その他のグループ等

本年度の利用団体数は458団体、利用者数は、実利用者が18,158人、延べ利用者26,108人であり利用状況の詳細は、次のとおりである。

1 月別利用状況

月	種別	学 校 教 育 団 体						社 会 教 育 団 体				ファミリー	企画事業	合 計
	区 分	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	大学等	少 年	青 年	一般成人	高齢者			
4	団体数	4	1	0	0	0	2	8	1	6	0	1	5	28
	利用人員	139	255	0	0	0	185	242	15	53	0	2	408	1,299
	延人数	139	255	0	0	0	205	389	29	197	0	2	408	1,624
5	団体数	9	5	0	0	0	2	1	3	2	0	0	5	27
	利用人員	303	252	0	0	0	168	6	60	17	0	0	136	942
	延人数	303	457	0	0	0	168	6	114	31	0	0	136	1,215
6	団体数	2	23	0	0	3	1	8	1	0	0	5	3	46
	利用人員	92	1,399	0	0	99	17	490	40	0	0	22	100	2,259
	延人数	92	2,617	0	0	178	17	858	54	0	0	22	100	3,938
7	団体数	9	4	0	0	2	2	22	3	6	0	0	2	50
	利用人員	501	143	0	0	49	24	964	32	92	0	0	59	1,864
	延人数	870	258	0	0	96	56	1,458	82	103	0	0	59	2,982
8	団体数	1	3	0	0	0	3	26	6	4	0	3	1	47
	利用人員	31	157	0	0	0	78	968	135	86	0	53	13	1,521
	延人数	61	157	0	0	0	181	1,780	335	224	0	58	39	2,835
9	団体数	1	21	1	0	1	1	15	1	4	0	0	2	47
	利用人員	91	1,401	47	0	20	245	517	24	151	0	0	482	2,978
	延人数	91	2,557	47	0	40	245	745	48	151	0	0	482	4,406
10	団体数	5	8	1	3	1	1	15	2	3	0	2	0	41
	利用人員	411	501	195	83	30	33	612	105	34	0	7	0	2,011
	延人数	447	789	195	83	30	33	854	127	34	0	7	0	2,608
11	団体数	9	4	0	2	1	0	14	0	2	0	1	8	41
	利用人員	279	134	0	38	20	0	417	0	58	0	6	517	1,469
	延人数	279	134	0	38	20	0	462	0	69	0	6	517	1,525
12	団体数	7	1	0	3	0	0	15	3	1	3	1	6	40
	利用人員	270	22	0	26	0	0	437	21	158	55	6	240	1,235
	延人数	270	22	0	26	0	0	551	49	158	55	12	240	1,383
1	団体数	2	2	0	1	0	2	7	3	1	0	0	4	22
	利用人員	40	40	0	16	0	85	294	51	2	0	0	131	659
	延人数	40	94	0	16	0	177	333	170	2	0	0	176	1,008
2	団体数	10	5	0	0	0	1	8	2	3	0	1	4	34
	利用人員	359	265	0	0	0	19	89	58	23	0	6	189	1,008
	延人数	501	291	0	0	0	38	113	116	40	0	6	226	1,331
3	団体数	8	0	0	0	0	1	15	1	6	0	0	4	35
	利用人員	157	0	0	0	0	21	514	13	132	0	0	76	913
	延人数	157	0	0	0	0	42	759	26	193	0	0	76	1,253
合 計	団体数	67	77	2	9	8	16	154	26	38	3	14	44	458
	利用人員	2,673	4,569	242	163	218	875	5,550	554	806	55	102	2,351	18,158
	延人数	3,250	7,640	242	165	364	1,162	8,308	1,150	1,202	55	113	2,459	26,108

2 利用団体別・宿泊日数利用状況

(1) 利用者数

項 目	団体数	実利用者数	延宿泊者数	延利用者数
利用者数	458	18,158	7,950	26,108
(キャンプ)	(2)	(168)	(168)	(336)
(ロッジ)	(13)	(430)	(531)	(961)

(2) 利用受入日

項 目	利用可能日	利用日数	宿泊可能日	宿泊日数
利用日数	288	260	236	120
(キャンプ)	(107)	(4)	(102)	(4)
(ロッジ)	(115)	(17)	(108)	(17)

(3) 利用者区分

泊 数	種 別 区 分	学 校 教 育 団 体						社 会 教 育 団 体				ファミリー	企画事業	合 計
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
1	団体数	53	30	2	9	3	9	89	2	29	3	12	41	282
	実利用者数	2,167	1,578	242	163	72	706	3,002	151	622	55	91	2,256	11,105
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	2,167	1,578	242	163	72	706	3,002	151	622	55	91	2,256	11,105
2	団体数	9	44	0	0	5	3	58	16	7	0	2	2	146
	実利用者数	435	2,911	0	0	146	51	2,373	252	114	0	11	82	6,375
	延宿泊者数	435	2,911	0	0	146	51	2,373	252	114	0	11	82	6,375
	延利用者数	870	5,822	0	0	292	102	4,746	504	228	0	22	164	12,750
3	団体数	5	3	0	0	0	4	6	6	0	0	0	1	25
	実利用者数	71	80	0	0	0	118	140	109	0	0	0	13	531
	延宿泊者数	142	160	0	0	0	236	280	218	0	0	0	26	1,062
	延利用者数	213	240	0	0	0	354	420	327	0	0	0	39	1,593
4	団体数	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	4
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	35	42	46	0	0	0	123
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	105	126	138	0	0	0	369
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	140	168	184	0	0	0	492
5	団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	24
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	144	0	0	0	144
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	168	0	0	0	168
合 計	団体数	67	77	2	9	8	16	154	26	38	3	14	44	458
	実利用者数	2,673	4,569	242	163	218	875	5,550	554	806	55	102	2,351	18,158
	延宿泊者数	577	3,071	0	0	146	287	2,758	596	396	0	11	108	7,950
	延利用者数	3,250	7,640	242	163	364	1,162	8,308	1,150	1,202	55	113	2,459	26,108

3 研修活動の分類と実施団体数

活動分類			学校教育利用団体						社会教育 利用団体	合 計
			幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	大学等		
野外活動	キャンプ活動	ロッジ泊	0	1	0	0	0	1	10	12
		テント泊	0	0	0	0	0	0	2	2
		キャンピング(テント設営・撤収)	0	0	0	0	0	0	1	1
		野外炊飯	1	3	2	5	1	3	49	64
		キャンプファイヤー	1	4	0	0	0	0	8	13
		キャンドルフાયヤー	5	15	0	0	5	1	6	32
	自然ふれあい活動	自然散策	6	3	0	0	4	0	11	24
		ネイチャーゲーム	0	2	0	0	0	0	2	4
		フィールドワーク	0	22	0	0	3	0	8	33
		フィールドアドベンチャー	0	22	0	0	1	0	17	40
		スコアオリエンテーリング	0	9	1	0	0	1	6	17
		スタンプラリー	0	3	0	2	0	1	4	10
		ウォークラリー	0	1	0	0	0	0	2	3
		沢遊び	0	0	0	0	0	0	0	0
		ハイキング	0	0	0	0	0	0	0	0
		登山	0	1	0	0	0	0	0	1
		雪遊び・そりすべり	12	6	0	0	0	0	4	22
		ナイトハイク	1	11	0	0	0	0	5	17
		星空ウォッチング	0	5	0	0	0	0	0	5
	レク・ゲーム	伝承遊び	1	2	0	0	0	0	1	4
		旗とりゲーム	0	4	0	0	0	0	1	5
		室内スポーツ	9	4	0	4	1	1	64	83
		室内サーキット	52	22	0	0	6	0	80	160
		アーチェリー	0	37	0	1	0	0	14	52
		マウンテンバイク	0	21	0	0	1	0	4	26
		インラインスケート	0	28	0	0	0	0	4	32
		フリスビーゴルフ	0	18	0	0	0	0	1	19
		グランドゴルフ	0	0	0	0	0	0	0	0
フロッカー	0	9	0	0	0	0	10	19		
室内活動	文化活動	施設を訪ねて	0	27	0	0	0	0	1	28
		室内研修	0	1	0	1	0	6	72	80
		ボランティア	0	11	0	0	0	0	1	12
	クラフト活動	張り子面	0	0	0	0	0	0	3	3
		森の標本箱	3	10	0	0	0	0	5	18
		押し花アート	0	0	0	0	0	0	0	0
		焼き板	0	5	0	0	0	0	0	5
		草木染め	0	1	0	2	2	0	2	7
		革細工	0	1	0	0	1	0	8	10
		プラ板キーホルダー	5	1	0	0	0	0	7	13
絵手紙	0	0	1	0	1	0	6	8		
森林環境学習プログラム		0	1	0	0	0	0	1	2	
職場体験学習プログラム		0	0	0	0	0	0	0	0	
高齢者対応クラフト教室		0	0	0	0	0	0	3	3	
合 計			96	311	4	15	26	14	423	889

※ 複数選択

第4節 企画事業

1 研修会事業

(1) 学校利用指導者研修会（第1回、第2回）

ア 目的

当所を主体的に利用することができるようにするため、活動計画の立て方や研修の進め方について研修し、指導者としての資質を高める。

イ 期日・対象校及び参加者数

(ア) 第1回

期 日 平成25年4月25日(木)
対象校 4月～7月まで利用の学校
参加者 38名

(イ) 第2回

期 日 平成25年7月31日(水)
対象校 8月～3月まで利用の学校
参加者 32名

ウ 研修内容（第1回、第2回とも同じ内容）

- ・施設案内
- ・実技研修（フィールドワーク、スコアOL、インラインスケート、アーチェリーなど）
- ・全体会
- ・施設の利用の仕方等
- ・活動プログラムの調整（所バス利用調整を含む）

(2) 社会教育団体利用指導者研修会（第1回、第2回）

ア 目的

当所を主体的に利用できるようにするため、研修計画の立て方や研修の進め方について研修し、指導者としての資質を高める。

イ 期日・対象者及び参加者数

(ア) 第1回

期 日 平成25年6月16日(日)
対 象 6月～7月まで利用団体の指導者
参加者 25名

(イ) 第2回

期 日 平成25年7月7日(日)
対 象 8月～9月までの利用団体の指導者
参加者 27名

ウ 研修内容（第1回、第2回とも同じ内容）

- ・全体会
- ・施設の利用の仕方等
- ・活動プログラムの作成及び調整（所バス利用調整を含む）

(3) ボランティア研修

ア 目的

ボランティアを募集する機会とするとともに、ボランティアの資質の向上を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成25年5月18日(土)

対象者 高校生、大学生、一般

参加者 24名

ウ 研修内容

- ・開講式（本所の概要説明など）
- ・ふれあいゲーム（外部講師による）
- ・野外炊飯研修
- ・テント設営研修
- ・閉講式（ボランティア登録など）

2 利用拡大事業

(1) サクラ・カタクリ週間

ア 目的

自然の家周辺にある桜やカタクリの群生地を觀賞し、春の自然を満喫する。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成25年4月13日(土)～30日(火)
対象者 どなたでも
参加者 305名

ウ 活動内容

- ・桜やカタクリなどの觀賞

(2) さくらウォーク

※雪のため中止

(3) 安積山登山

ア 目的

新緑の安積山をトレッキングし、さわやかな汗を流しながら、身近な自然に親しむ。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成25年5月25日(土)
対象者 小学3年生以上
参加者 37名

ウ 活動内容

- ・御霊櫃峠入口から額取山山頂を経由し、熱海登山口までの縦走登山

(4) 親子でスコアOLに挑戦（第1回、第2回）

ア 目的

親子（家族）で本所の活動プログラムに挑戦し、ふれあいを深めるとともに、本所のPRにつなげる。

イ 期日・対象者及び参加者数

(ア) 第1回

期 日 平成25年6月2日(日)
対象校 親子または家族
参加者 45名

(イ) 第2回

期 日 平成25年6月9日(日)
対象校 親子または家族
参加者 30名

ウ 活動内容（第1回、第2回とも同じ内容）

- ・スコアOL
- ・サザンピークラブ会員募集

(5) 夢冒険キャンプ

ア 目的

キャンプ生活を通して、自然との共存を図りながら、様々な困難に打ち勝つことのできる子どもたちを育成する。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成25年8月7日(水)～9日(金)

対象者 小学5年生～中学2年生

参加者 13名

ウ 活動内容

(7) 第1日

- ・開講式・オリエンテーション
- ・サイクリング・ニジマスつかみ・沢遊び
- ・テント設営・野外炊飯

(8) 第2日

- ・サイクリング
- ・いかだ乗り(猪苗代湖館浜)
- ・ドラム缶風呂体験

(9) 第3日

- ・クラフト(竹細工)
- ・うどん打ち体験
- ・閉講式

(6) 第11回郡山自然の家オープンデー

(ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業 夏期間)

ア 目的

豊かな自然環境の中で、心身ともに健全な青少年を育成するとともに、県民に体験活動の場を提供する。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成25年9月15日(日)

対象者 どなたでも

参加者 482名

ウ 活動内容

- ・オープニングセレモニー(うねめ太鼓保存会による演奏、チームキビタンによるダンス)
- ・各種プログラム体験(インラインスケート・活動館開放・木工クラフトなど)
- ・イベント参加(ザリガニ釣り・親子で丸太切りに挑戦・遊びながらアイスクリームを作ろう・似顔絵コーナーなど)

(7) 手ぶらで、いも煮会

ア 目的

野外炊飯を通して、友だちや家族との交流を深める。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成25年11月2日(土)

対象者 家族またはグループ

参加者 21名

ウ 活動内容

- ・野外炊飯(いも煮会)

(8) 深まる秋! まるごと体験

ア 目的

本所ならではの人気プログラムを体験したり、秋ならではの「食」を楽しむ機会とする。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成25年11月10日(日)

対象者 どなたでも

参加者 30名

ウ 活動内容

- ・フロッカー・インディアカ・室内サーキット
- ・草木染め・絵手紙
- ・きのこ岩ウォーキング
- ・民話(外部講師による)

(9) Merry Christmas! & Happy New Year!

ア 目的

自然の家の周辺にある素材を生かしたリースや置物などを作るクラフト活動を通して、自然とのふれあいを深める。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成25年12月8日(日)

対象者 どなたでも

参加者 99名

ウ 活動内容

- ・クリスマスリース作り(外部講師による)
- ・門松づくり(外部講師による)

(10) わくわく! ファミリー冬のつどい

ア 目的

スキー体験や冬ならではの遊びを通して、家族の絆や家族間の交流を深める。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成26年2月1日(土)～2日(日)

対象者 小学生を含む家族

参加者 37名

ウ 活動内容

- ・猪苗代スキー場でのスキー体験
- ・クラフト体験(革細工)

(11) 冬の文化祭「クラフトまつり」

(ふくしまっ子自然の家体験活動応援事業 冬期間)

ア 目的

各種クラフトや食堂での食事を体験することを通して利用拡大を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 平成26年2月23日(日)

対象者 どなたでも

参加者 108名

ウ 活動内容

- ・アレンジメント(外部講師による)
- ・革細工(外部講師による)
- ・紙飛行機作りと飛行大会
- ・郷土料理(きびごま団子)

(12) 活動館開放します

ア 目的

外で思い切り遊べない子どもたちに屋内施設を開放し、からだを動かす機会を提供する。

イ 期日・対象者及び参加者数

期 日 前期 平成25年4月7日（日）～5月26日（日）
の毎週日曜日

後期 平成25年11月17日（日）～平成26年
3月23日（日）の毎週日曜日

対象者 幼児及び小学生とその家族

参加者 568名

ウ 活動内容

- ・室内サーキット
- ・各種遊具を使った活動（ストラックアウト、竹馬、一輪車、縄跳びなど）

3 協力事業

(1) 会津の冬を満喫！ウィンターフェスティバル
（会津自然の家企画）

ア 目的

会津自然の家での宿泊、雪国ならではの冬を楽しむ活動や伝統的な活動を通して、会津の冬や伝統文化のすばらしさを体験させるとともに、参加者相互の交流を深める。

イ 期日・参加者数

期 日 平成26年1月25日（土）～26日（日）

参加者 45名（当所からの参加者数）

ウ 活動内容

- ・スキー
- ・スノーシュー、クロスカントリー、そり滑り
- ・会津の民話

福島県会津自然の家

第1節 概要

福島県会津自然の家は、恵まれた自然環境の中で、自然に親しむ活動や集団宿泊生活、野外活動を体験することにより心豊かで心身ともに健全な県民を育成することを目的とした生涯学習施設である。

昭和56年4月に開所し、本年度末で33年になり、開所以来多くの方々にご利用いただいているところである。

本年度の利用者数は、3万5,500人強であった。これは、学校団体利用数が大震災以前の数までほぼ回復したことや「ふくしまっ子体験活動応援事業」の実施をはじめ、様々な企画事業を実施し、利用者数拡大に努めてきたことによると思われる。

また、次の3つの重点目標を掲げ、その達成に努めるとともに、誰もが利用しやすい魅力的な施設をめざして運営の改善を図り、時代や利用者のニーズに対応した生涯学習施設の役割に積極的に取り組んできた。

1 重点目標

- (1) すべての利用者が利用目的を達成し、活動の満足感、成就感を得られるよう積極的に指導・支援にあたる。
→ 利用による付加価値を高める。
- (2) 利用者層の拡大に努める。
→ 生涯学習施設としての役割を担う。
- (3) 環境の整備に努める。
→ 事故ゼロを目指す。

2 職員組織

職名	所長	主幹兼次長	副主査	主任社会教育主事	社会教育主事	指導主事	体験活動指導員	嘱託運転手	臨時労務員	計
人員	1	1	1	1	3	1	3	1	2	14

3 平成25年度重点目標と成果

- (1) すべての利用者が利用目的を達成し、活動の満足感、成就感を得られるよう積極的に指導・支援にあたる。
→ 利用による付加価値を高める。

<取組の重点>

- ア 利用団体が主体性をもち、自主的な活動が促進できるように適切な支援ができるようにする。
- (ア) 事前打ち合わせ等で利用団体の活動のねらいをしつ

かり聞き取り、活動プログラムのねらいとの整合性を図る。

イ 信頼関係づくりゲーム、森林環境学習等の出前講座の充実を図る。

(ア) 信頼関係づくりゲーム、森林環境学習のプログラムを敷衍するとともに、出前講座を積極的に推進する。

ウ 専門的知識・技能、経験等を有する講師を活用できるよう、積極的にコーディネートする。

<取組の結果>

ア すべての団体の活動に対して所員が直接支援することができた。今後も事前研修会や受入時打合せをより充実させていきたい。利用者評価の結果によれば、利用者の満足度は高く、各団体の利用目的は概ね達成できたと判断される。

イ 学校周辺の環境を活用して森林環境学習等を実施する。出前講座のよさを伝えるとともに、信頼関係づくりゲームのよさを体感してもらうために、事前研修会や企画事業のオリエンテーションなどを実施して周知した。その結果、信頼関係づくりゲームを活動プログラムとして設定する団体がかなり多い。森林環境学習については、今後のさらなる働きかけが必要である。

ウ 民話の語り部、自然観察、スキー講師、星空案内人など、各種プログラム及び企画事業における外部人材の活用は定着してきている。また、企画事業のサポート等において、一般、高校生のボランティア活動も少しずつ充実してきており、支援体制の充実が図られた。

(2) 利用者層の拡大に努める。

→ 生涯学習施設としての役割を担う。

<取組の重点>

ア ホームページの充実に努め、随時更新し最新の情報発信を行うとともに、企画事業等においては、広報誌、新聞社等への記事提供を行うなど、積極的な広報に努める。

イ 「会津自然の家だより」を定期的に発行し関係機関に配布するとともに、地域の広報誌、マスコミ等を積極的に活用する。

ウ 学校関係以外の機関や地域の各種サークル等への広報活動も積極的に推進する。

<取組の結果>

ア ホームページの随時更新はもとより、県内の市町村教育委員会、県立学校、公民館、PTA、大学等及びタウン誌へのPR活動などを行い、積極的に広報活動に努めた。

イ 自然の家だよりの発行、地域情報紙（2紙）への掲載依頼を設けることにより利用拡大を図ることができた。

ウ 学校関係以外の機関、サークルへの周知活動は十分ではなかった。合唱団体などのサークル、老人会、大学等への利用拡大を図っていきたい。

(3) 環境の整備に努める。

→ 事故ゼロを目指す。

<取組の重点>

ア 常に整理整頓、定物定位置を心がけ、美しい環境づくりに努める。

イ 事故発生予防に努める。

(ア) 定期的な点検の充実に努める。

(イ) 防火防災等安全に係る計画を見直し、改善を図る。

<取組の結果>

ア 臨時労務員の確保により、コースや周辺環境の整備には、これまで以上に取り組むことができた。

イ 毎月の定期点検はもとより、各種プログラムの実施の中でも常に気を配り、補修箇所、危険箇所については即座に対応し、事故発生の予防に努めることができた。

ウ 防火防災等安全に関わる「危機対応マニュアル」や利用団体に配付する「もしものときのために」を活用し、より広範囲にわたる困難な状況に対応ができるように改善を図った。

第2節 施設・設備の概要

1 所在地

(1) 河沼郡会津坂下町大字八日沢字西東山4495番1

2 宿泊定員

- (1) 本館 25室 290名(うち1室障がい者用)
- (2) ロッジ 10棟 150名
- (3) テント 20張 120名

3 敷地面積

(1) 249,654㎡

4 建物面積

- (1) 延床面積 5,462.7365㎡
 - ア 管理研修棟(鉄筋造2階建)
 - イ 宿泊棟(鉄筋造2階建)
 - ウ プレイホール(鉄筋造)
 - エ アセンブリホール(鉄筋造)
 - オ 機械棟(鉄筋造3階建)
 - カ ロッジ(木造平屋建)
 - キ 野外活動管理センター(鉄筋造)
 - ク 炊飯場(鉄筋造)
 - ケ 薪置場(コンクリートブロック造)
 - コ 車庫(鉄筋造)
 - サ 野外便所(鉄筋造)

5 運動広場面積

(1) 8,500㎡

6 設備備品等

- (1) フィールドアスレチック
- (2) 野外活動用具、野外炊飯用具、運動用具
- (3) 双眼鏡、天体望遠鏡、テレビ、VTR
- (4) 液晶プロジェクター、CDカセットプレーヤー
- (5) ピアノ、オルガン
- (6) 伝承遊びセット
- (7) クラフト用具
- (8) 各種オリエンテーリング用具
- (9) アルペンスキー
- (10) 歩くスキー(クロスカントリースキー)
- (11) そり
- (12) スノーシュー
- (13) 営火場(4箇所)
- (14) 諸活動コース
- (15) その他

第3節 利用状況

1 当施設を利用可能対象者

- (1) 学校団体(小学校、中学校、特別支援学校、高校、大学、高等専門学校、幼稚園等の構成員及びその指導者)
- (2) 社会教育団体(公民館、子ども会、保育所、スポーツ少年団体、家族、老人会、勤労青少年団体等)の構成員及びその指導者
- (3) その他、教育長が適当と認めた者

2 平成25年度の利用団体数

- (1) 475団体
- (2) 実利用者数22,208人
- (3) 延利用者数は35,648人

3 屋外活動を制限された子どもたちへの対応

- (1) 心身の健康、リフレッシュを図るため、外遊びや自然体験活動の機会提供を目的とした「自然の家体験活動応援事業」をはじめ、様々な独自の企画事業を実施して利用者の拡大に努めた。

4 利用状況

- (1) 月別利用状況、利用団体別・宿泊日数別利用状況、研修活動の分類と実施団体数についての詳細は、次の表のとおりである。

5 月別利用状況

(平成26年3月31日現在)

月	種別	学校教育団体						社会教育団体				家族	企画事業	合計
	区分	幼稚園等	小学校	中学校	高校	特別支援学校	大学等	少年	青年	一般	高齢者			
4	団体数	1	1	1	2	0	0	0	1	5	0	0	5	16
	利用人員	228	25	50	105	0	0	0	32	26	0	0	513	979
	延人数	228	50	100	167	0	0	0	32	50	0	0	513	1,140
5	団体数	5	29	4	0	0	0	1	1	0	1	0	3	42
	利用人員	375	1,371	131	0	0	0	76	3	27	5	0	371	2,223
	延人数	375	2,986	273	0	0	0	76	3	35	5	0	371	3,991
6	団体数	3	41	1	1	0	3	15	0	1	1	0	0	66
	利用人員	225	1,927	15	23	0	3	1,038	0	33	5	0	0	3,269
	延人数	250	4,746	15	69	0	6	1,038	0	43	5	0	0	6,172
7	団体数	6	20	0	2	0	0	25	4	3	0	0	1	75
	利用人員	389	896	0	42	0	0	1,321	1	20	0	0	11	2,805
	延人数	768	2,171	0	62	0	0	1,677	53	93	0	0	18	4,895
8	団体数	2	4	4	4	0	1	15	0	10	0	1	2	42
	利用人員	141	277	61	157	0	10	655	0	43	0	3	341	1,688
	延人数	223	603	124	455	0	56	899	0	51	0	3	437	2,853
9	団体数	2	31	3	0	2	0	10	1	3	0	0	1	53
	利用人員	75	1,716	71	0	130	0	357	38	43	0	0	178	2,608
	延人数	111	3,560	79	0	390	0	415	75	71	0	3	178	4,879
10	団体数	8	29	0	2	0	0	7	0	5	0	2	3	56
	利用人員	414	1,594	0	65	0	0	356	0	142	0	9	599	3,179
	延人数	414	2,483	0	130	0	0	356	0	148	0	15	607	4,153
11	団体数	0	6	1	0	1	0	5	1	5	3	0	6	28
	利用人員	0	279	29	0	79	0	91	11	74	56	0	535	1,154
	延人数	0	347	58	0	79	0	135	11	81	56	0	925	1,692
12	団体数	0	0	0	0	0	0	5	1	3	0	0	6	13
	利用人員	0	0	0	0	0	0	222	5	40	0	0	251	518
	延人数	0	0	0	0	0	0	330	25	40	0	0	405	800
1	団体数	19	7	0	1	0	0	6	0	0	0	1	1	35
	利用人員	1,097	304	0	13	0	0	307	0	30	0	4	152	1,907
	延人数	1,359	353	0	31	0	0	344	3	33	0	4	295	2,419
2	団体数	15	4	0	0	2	0	12	0	0	1	0	1	35
	利用人員	574	186	0	0	96	0	442	0	13	16	0	29	1,356
	延人数	574	550	0	0	96	0	618	0	33	16	0	29	1,916
3	団体数	1	0	0	1	0	0	8	1	2	0	0	0	13
	利用人員	49	0	0	33	0	0	304	47	89	0	0	0	522
	延人数	49	0	0	88	0	0	418	94	89	0	0	0	738
合計	団体数	62	172	12	13	5	4	109	7	54	6	6	25	475
	利用人員	3,567	8,575	357	438	305	13	5,169	189	653	80	25	2,837	22,208
	延人数	4,351	17,849	649	1,002	565	62	6,306	333	780	83	31	3,637	35,648

前年対比

期 間	区 分	24年度	25年度	増 減
4 月 ～ 3 月	団体数	484	475	-9
	実利用者	24,521	22,208	-2,313
	延利用者	40,955	35,648	-5,307

6 利用団体別・宿泊日数利用状況

(1) 利用者数 () はキャンプ、ロッジ内数

項 目	団体数	実利用者数	延宿泊者数	延利用者数
利用者数	475	22,208	13,471	35,648
(キャンプ)	(1)	(49)	(98)	(147)
(ロッジ)	(12)	(503)	(1,871)	(1,871)

(2) 利用者受け入れ日数

項 目	利用可能日	利用日数	宿泊可能日	宿泊日数
利用日数	291	214	235	140
(キャンプ)	(158)	(2)	(144)	(1)
(ロッジ)	(158)	(30)	(144)	(15)

(3) 利用者区分

泊	種 別	学 校 教 育 団 体						社 会 教 育 団 体				家 族	企 画 事 業	合 計
	区 分	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	福祉支援学校	大学等	少年	青年	一般	高齢者			
1	団体数	52	41	5	2	3	0	80	4	49	5	5	16	262
	実利用者数	2,937	2,005	92	78	175	0	4,042	60	549	77	19	2,346	12,380
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	2,937	2,005	92	78	175	0	4,042	60	549	77	19	2,346	12,380
2	団体数	7	81	5	4	0	3	28	2	5	1	1	5	142
	実利用者数	476	3,987	238	156	0	4	1,117	124	83	3	6	312	6,506
	延宿泊者数	476	3,987	238	156	0	4	1,117	124	83	3	6	312	6,506
	延利用者数	952	7,974	476	312	0	8	2,234	248	162	6	12	624	13,008
3	団体数	3	49	2	7	2	0	1	0	0	0	0	1	65
	実利用者数	154	2,462	27	204	130	0	10	0	15	0	0	49	3,051
	延宿泊者数	308	4,924	54	408	260	0	20	0	30	0	0	98	6,102
	延利用者数	462	7,386	81	612	390	0	30	0	45	0	0	147	9,153
4	団体数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4
	実利用者数	0	121	0	0	0	0	0	0	6	0	0	130	257
	延宿泊者数	0	363	0	0	0	0	0	0	18	0	0	390	771
	延利用者数	0	484	0	0	0	0	0	0	24	0	0	520	1,028
5	団体数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	実利用者数	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	20
	延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	25
以 上	団体数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	実利用者数	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	9
	延宿泊者数	0	0	0	0	0	45	0	0	0	0	0	0	45
	延利用者数	0	0	0	0	0	54	0	0	0	0	0	0	54
合 計	団体数	62	172	12	13	5	4	109	7	54	6	6	25	475
	実利用者数	3,567	8,575	357	438	305	13	5,169	189	653	80	25	2,837	22,208
	延宿泊者数	784	9,274	292	564	260	78	1,137	144	129	3	6	800	13,471
	延利用者数	4,351	17,849	649	1,002	565	62	6,306	333	780	83	31	3,637	35,648

7 研修活動の分類と実施団体数

(平成26年3月31日現在)

(1) 野外活動

No.	プログラム名	学校	社教	計
1	アルペンスキー	10	3	23
2	フィールドアスレチック	50	23	83
3	野外炊飯	61	10	71
4	キャンプファイア	59	5	64
5	どきどきナイトハイク	65	4	69
6	そり・チューブ滑り	37	11	48
7	星空ウォッチング	9	0	9
8	宇宙大作戦	76	6	82
9	散策	12	4	16
10	UFOゴルフ	10	3	13
11	会津の歴史・町並みハイク	4	2	6
12	地層と化石の観察	16	0	16
13	アニマルランドの冒険	9	0	9
14	火起こし体験	21	2	23
15	樹木オリエンテーリング	14	2	16
16	カヌー	34	12	46
17	バウムクーヘン	4	11	15
18	森林環境学習	3	0	3
19	昆虫ウォッチング	6	0	6
20	かにの沢で遊ぼう	3	1	4
21	雪遊び	3	1	4
22	自然観察	7	1	8
23	ネイチャーゲーム	3	0	3
24	登山	6	0	6
25	ビンゴオリエンテーリング	7	2	9
26	森遊び	7	1	8
27	バーベキュー	2	5	7
28	草滑り	4	0	4
29	雪像づくり	1	1	2
30	どうぶつ村の大運動会	1	0	1
31	史跡めぐり	0	3	3
32	アニマルトラッキング	1	1	2
33	川の学習	2	0	2
34	ハイキング	6	0	6
35	雪上ハイキング	1	3	4
36	ダッチオープン(ピザ)	1	6	7
37	ウォークラリー	0	0	0
38	オごろくオリエンテーリング	1	1	2
39	焼き板	6	0	6
40	スコアオリエンテーリング	11	2	13

(2) 室内活動

No.	プログラム名	学校	社教	計
1	クラフト	24	26	50
2	室内ゲーム	30	19	49
3	信頼関係づくりゲーム	18	6	24
4	会津の民話	13	1	14
5	キャンドルファイア	32	1	33
6	ケーキづくり	0	4	4
7	読み聞かせ	1	3	4
8	伝統工芸	7	8	15
9	テーブルマナー教室	0	7	7
10	そば打ち体験	1	1	2
11	音楽関係練習(吹奏楽他)	1	2	3
12	ダンス、剣道等練習	0	11	11
13	団体独自(学習会他)	22	37	59
14	絵手紙	1	1	2

※ クラフトには、森の生きものたち、ストーンペインティング、もっくんキーホルダー、すかし葉づくり、竹とんぼ等の活動を含む。

第4節 企画事業

1 指導者の研修

(1) 学校団体指導者事前研修会

ア 目的

- (ア) 本所の設立の趣旨、教育目標、方針、利用のねらい及び運営方法を理解させる。
- (イ) 児童生徒が安全に生活し充実した活動が行えるよう屋内外の施設環境を確認するとともに、各種プログラムのねらいや配慮事項を理解させ、効果的な活動計画が作成できるようにさせる。
- (ウ) 集団宿泊生活が円滑かつ効果的に進められるよう、同じ時期に宿泊する他の学校・団体との活動及び役割分担等について調整を図らせる。

イ 期日、対象、参加者数

第1回：平成25年4月17日（水）

5/ 7～5/31に利用する学校の教職員31名参加

第2回：平成25年4月18日（木）

6/ 4～6/27に利用する学校の教職員40名参加

第3回：平成25年4月19日（金）

9/10～10/18に利用する学校の教職員29名参加

第4回：平成25年4月23日（火）

7/ 2～9/ 6に利用する学校の教職員39名参加

ウ 研修内容

- (ア) 利用の仕方及び利用日までの手続き準備物の確認
- (イ) 活動計画の作成及び同時期利用団体との調整
- (ウ) プログラム及び活動内容、指導方法の理解
- (エ) 施設及び避難経路の確認

2 利用促進事業

(1) 第9回高寺山山開き（会津坂下町との共催）

ア 目的

- (ア) いにしへのロマンと豊かな自然を有する高寺山の山開きを行い、登山者の安全を願うとともに、町の教育観光資源を広く内外に広報し地域振興に資する。
- (イ) 参加者同士が共に汗を流し登山することにより、健康づくりと温かい心の交流の機会を提供する。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 平成25年 4月10日（日）一日行事

(イ) 一般374名参加

ウ 活動内容

- (ア) 山開き式典
- (イ) 高寺山登山
- (ウ) お楽しみ抽選会、クジラ汁サービス

(2) 春のオープンデー

ア 目的

- (ア) 自然の家オープンデーを実施することにより、県民に会津自然の家内外の環境やプログラムについて公開する。
- (イ) 屋外活動を制限されている県内の子どもたちに、心身ともにリラックスできる環境とプログラムを提供し、のびのびと活動させる。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 平成25年5月12日（日）一日行事

(イ) 県内の小中学生とその家族226名参加、ボランティア2名

ウ 活動内容

(ア) プログラム体験コーナー（無料）

- a カヌー体験、アスレチック（種目を限定）、森遊び、火起こし体験、ビンゴ OL、UFO ゴルフ、クラフト、バウムクーヘン（デモンストレーション）

(イ) プログラム体験コーナー（有料）

- a ピザ作り

(3) 大自然わくわくキャンプ

ア 目的

- (ア) 会津自然の家や会津地方の豊かな自然の中での体験活動を通して、健全な心と体、自然に親しむ気持ちを養わせる。
- (イ) 宿泊体験を通して参加者同士の交流を図らせる。

イ 期日、対象、参加者数

(ア) 平成25年8月10日（土）～12日（月） 2泊3日

(イ) 小学校5年生～中学生39名参加

ウ 活動内容

- (ア) テント設営、焼きそば作り、釣り竿作り
- (イ) バードウォッチング、釣り体験、カヌー、ツリーイング、ボンファイア
- (ウ) 早朝ハイキング、バーベキュー

(4) お月見コンサート2013

ア 目的

- (ア) 中秋の名月の時期に天体望遠鏡で月面を観賞し、年中行事としての「月見」の体験をさせる。
- (イ) 「月見」にふさわしい音楽や民話の語りを聴き、世代を越え、共に秋の夜長を心ゆくまで楽しむ。

イ 期日、対象、参加者数、主演者数

(ア) 平成25年9月21日（土）一日行事

(イ) 小学生～高齢者150名参加

(ウ) 講話講師、声楽、器楽、合唱、音響、民話の出演者28名

ウ 活動内容

- (ア) 月面観賞～天体望遠鏡による月面観察、講話
- (イ) 音楽鑑賞～声楽とピアノ及びフルートによる演奏、合唱による演奏
- (ウ) 会津の民話

(5) 第10回会津自然の家あったかふれあいまつり

ア 目的

- (ア) 自然の家オープンデーを実施することにより、地域住民の方に施設及び周辺の環境を開放するとともに、活動プログラムを体験できる場を提供し、自然体験機能及び生涯学習機能を兼ね備えた本所への理解を深める。
- (イ) 各関係機関、団体と連携を図ることにより体験活動を充実させ、更なる集客につなげる。

イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 平成25年10月20日(日) 一日行事
- (イ) 地域住民を中心とした388名参加、ボランティア16名参加
- (ウ) 協力団体体験コーナー参加、出演者130名

ウ 活動内容

- (ア) プログラム体験コーナー
- (イ) 協力団体による展示・体験コーナー
- (ウ) 協力団体による模擬店販売
- (エ) 施設開放

(6) 通学キャンプ

ア 目的

- (ア) 自然の家での集団生活や様々な体験活動を通して、子どもたちの自律的な生活態度やよりよい人間関係を形成するための社会性を育成する。
- (イ) 中学校進学前に、他校との交流を図ることによって中学校進学の不安を取り除く。

イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 地区別実施時期
 - a 喜多方市第二中学校地区
平成25年11月5日(火)～11月8日(金)3泊4日
 - b 会津坂下町
平成25年11月12日(火)～11月15日(金)3泊4日
 - c 会津若松市北会津中学校地区
平成25年11月26日(火)～11月29日(金)3泊4日
- (イ) (ア)の各市町立中学校区内小学校に通う4年生～6年生、合計130名参加

- (ウ) 各回講師1名、合計3名参加

ウ 活動内容

- (ア) 信頼関係づくりゲーム
- (イ) 学習(宿題、自主学習、読書等)
- (ウ) 中学校英語教師による英語のスペシャル授業
- (エ) ニュースポーツ

(7) 打って食べて大満足 新そばにチャレンジ

ア 目的

そば打ち体験を通して、郷土の食生活、食の大切さを理解し、参加者同士の交流を深める。

イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 平成25年11月16日(土)、17日(日) 一日行事2回
- (イ) 一般、中学生以下は保護者同伴
 - a 11月16日(土) 37名参加、講師7名
 - b 11月17日(日) 49名参加、講師2名

ウ 活動内容

- (ア) そば打ち実演
- (イ) そば打ち体験
- (ウ) そば茹で実演
- (エ) そば茹で体験
- (オ) 試食
- (カ) そば口上実演
- (キ) 会津の秋を楽しむ会(希望者)
 - a 自然観察コース
 - b 森の工作&森遊びコース

(8) 手作り森のクリスマス

ア 目的

クリスマスケーキ、クラフトづくりを通して、楽しみながらケーキを作ったり、自然素材を工夫したりすることにより、家族やグループ間の交流、親睦を深める。

イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 平成25年12月7日(土)、8日(日) 一日行事2回
- (イ) 小・中学生の親子
 - a 12月7日(土) 43名参加、講師2名
 - b 12月8日(日) 50名参加、講師2名

ウ 活動内容

- (ア) クリスマスケーキ作り
 - a 講師の実演
 - b 生地づくり、ロールの仕方、デコレート
- (イ) クリスマスクラフトの飾り作成
- (ウ) 試食

(9) 冬休み楽習宿

ア 目的

- (ア) 児童に冬季休業中の学習課題等に効果的に取り組む場を設定する。
- (イ) 自主性や創造性を育みながら学習の仕方を身に付けさせたり、基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- (ウ) 児童のふれあいの場を設定し、参加者相互の交流を図る。

イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 平成25年12月25日(水)～26日(水) A班 1泊2日
- (イ) 平成25年12月26日(木)～27日(金) B班 1泊2日
- (ウ) 小学4年生～6年生
 - a A班 76名参加

ｂ B班 78名参加

ウ 活動内容

- (ア) 信頼関係づくりゲーム
- (イ) 学習（国語、社会、算数、理科、外国語活動（英語））
- (ウ) 雪灯籠作り、そりすべり、雪遊びほか

(10) 冬を楽しもう！ウィンターフェスティバル

ア 目的

会津自然の家での宿泊、雪国ならではの冬を楽しむ活動などを通して、会津の冬や伝統文化のすばらしさを体験するとともに、参加者相互の交流を深めさせる。

イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 平成26年1月25日（土）～26日（日）1泊2日
- (イ) 県内在住の子どもを含む家族、グループ143名参加
- (ウ) インストラクター5名、ボランティア4名

ウ 活動内容

- (ア) 雪遊び、（そり滑り、チューブ滑り、雪像づくり）
- (イ) 雪灯籠作り
- (ウ) スノーシュー体験
- (エ) アルペンスキー、クロスカントリースキー
- (オ) 会津の民話

(ア) 平成26年2月15日（日）一日行事

(イ) 県内幼児、小・中学生とその家族26名参加

(ウ) 派遣支援員2名、ボランティア1名

ウ 活動内容

- (ア) 会津自然の家（プランA）
- (イ) そり、雪あそびコース
- (ウ) スノーシュー体験コース
- (エ) ミニ雪まつり

※ 大雪のため、猪苗代スキー場によるプランBは中止とした。

3 その他の企画事業

(1) ふくしまっ子夏の体験活動応援事業

会津自然の家サマーフェスタ

ア 目的

自然の中での冒険体験等を通して、幼児、児童、生徒に対し、自立心や忍耐力、協調性を養わせるとともに、自然と調和することの大切さを感得させる。

イ 期日、対象、参加者数

- (ア) 平成25年8月25日（日）一日行事
- (イ) 県内小・中学生とその家族280名参加
- (ウ) 派遣支援員3名、ボランティア1名

ウ 活動内容

- (ア) プログラム体験コーナー
 - a アスレチック、カヌー体験、UFO ゴルフ、ミニ樹木オリエンテーリング、森遊び、クラフト
- (イ) 野外クッキング体験コーナー
 - a パウムクーヘン

(2) ふくしまっ子冬の体験活動応援事業

会津自然の家スノーフェスタ

ア 目的

冬の会津での自然体験活動を通して、自立心や忍耐力、協調性を養うとともに、自然と調和することの大切さを知る。

イ 期日、対象、参加者数

福島県いわき海浜自然の家

第1節 概要

福島県いわき海浜自然の家は、海と山の豊かな自然環境の中で様々な活動や集団宿泊体験を通して、心身ともに健全な青少年を育成することを目的とした社会教育施設として平成8年7月に開所した。

開所以来、学校の利用はもとより、スポーツ少年団、子ども会などの社会教育団体や家族などのあらゆる年齢層に利用されてきた。

しかし、平成23年3月11日の東日本大震災により休所を余儀なくされ、同年11月1日から財団法人いわき市教育文化事業団を指定管理者として一部再開した。以降、利用者が少しでも安心して利用できる環境を創出するため、活動エリアの放射線量測定及びデータの公開を行うとともに、低減措置を講じている。

平成23年度には本館周辺、平成24年度にはつどいの広場やいこいの広場、及び第5営火場周辺の芝生張替等による線量低減措置を実施。平成25年度にはトリムランドの除染、野営場入り口付近の崩落現場の復旧工事などを行い安全安心な活動エリアの拡大・復旧に努めた。また、平成24年度には震災により倒壊したロッジは再建されたが、野営場入り口付近の復旧工事のため平成25年度もロッジ・野外炊飯場等は使用できなかった。また、山林部分の放射線対策は進まずフィールドアスレチックコースや冒険の森歩道を利用した活動プログラムの再開はできなかった。しかしながら、四倉海岸の海水浴の再開に合わせて、砂の芸術や磯遊びなどの当施設の目玉である海の活動を一部再開した。

平成25年度の利用状況は、497団体、延べ利用数29,323人で、震災前の平成22年度（546団体66,611人）に比して44%ほどであった。社会教育団体の利用は増えたが、学校教育団体の利用は、143団体延べ8,437人（平成22年度は342団体、延べ50,576人）と団体数では半分近くの回復をみたが、延べ人数では、2割にも満たない状況であった。

1 平成25年度重点目標と成果

震災によって、これまでの自然体験活動が制限される中、少しでも多くの利用者が、新たな発見や感動、満足感・充実感を味わうことにより、本来の活動目的が達成されるよう次の目標に取り組んだ。

(1) 本施設の設置目的の明確化とその周知及び利用促進を図る。

ア 自然体験活動が制限される中で教育施設として、青少年健全育成を目的とした利用のあり方などを考えながら受け入れを実施。野外での活動内容が制限されていることから、ペンダント作りなどの新たなクラフト活動の充実を図った。

イ オープンデーや健康推進デーなどの企画事業を充実させ、利用の促進・広報につなげることができた。

ウ 小・中学等への利用促進のための情報提供、PR活動に努めるとともに、生涯学習施設としての役割に鑑み、教育文化施設や公民館への広報活動を行い、史跡・文化財めぐり、健康体操、ニュースポーツなどを実施。更には、公民館等との連携事業を展開するなどして新たな利用者開拓を行った。

(2) 利用者のニーズに対応した施設運営に努める。

ア 幼児から高齢者まで、多様なニーズに対応した幅広いプログラムの開発とクラフト活動に努めた。

イ 企画事業を通してアンケート調査を実施し、利用者のニーズについての調査・研究を行い、ニーズに応じた支援を実施した。また、利用者の自主性・主体性を助長できるように、工夫・改善に努めた。

(3) 事故の未然防止、危機管理体制の充実に努める。

ア 受付やオリエンテーション、活動支援において安全のための適切な助言や指導を行った。

イ 学校・社会教育団体ともに事前研修会を実施し、安全で有効かつ適切な施設の活用について周知徹底するとともに、利用団体の指導者に対して適切な依頼・指示を行い安全教育の充実に図ってきた。

ウ 今回の震災を教訓として、事故発生時の緊急対応及び連絡体制を明確にし、情報の共有化を徹底し危機管理体制の充実に努めた。

無線アンテナ設備の設置による海浜活動時等の情報通信網の整備や自然災害等での避難方法のマニュアル化など、利用者の安全と被害防止に努めた。

エ 本年度も利用不可であったが、フィールドアスレチックコース等の安全点検を行い、遊具等の安全管理に努めた。

また、施設全体と活動エリアである海岸等の放射線量の測定を実施して公表した。

(4) 定期的な業務内容の点検と改善に努める。

ア 計画的かつ定期的な評価により、改善点の明確化を図り、密度の高い施設運営に努めた。

イ 多面的かつ多角的な視点から、業務遂行の在り方について検討し、開かれた施設運営に努めた。

ウ 利用者へのアンケート結果を参考に、業務遂行の在り方を検討し、利用者の目線に立った支援や管理運営に努めた。

(5) 地域との連携を深め、生涯学習実践の場として機能する施設運営に努める。

ア 環境ボランティアを中心に地域との関係を密接にし、地域に根ざした施設づくりに努めた。

イ 支援ボランティアが企画事業の一端を自主運営するなど、ボランティア活動の場の充実に努めた。

ウ ボランティアによる自主運営の推進、親睦交流に努めるためにいわき海浜自然の家協力会を設立した。

エ 公民館、支所、消防署、交番、教育文化施設等のほか、地域の各種団体など、関係機関との連携強化に努めた。

オ オープンデーや健康推進デーなど、地域の連携・協力を得て開催した。

2 職員組織

所 長	次 長	事 務 主 任	副 主 任 指 導 員	指 導 員	教 育 指 導 専 門 員	体 験 活 動 指 導 員	運 転 手	事 務 補 助 員	臨 時 労 務 員	計
1	1	1	1	3	1	3	1	2	2	16

- 野営場（野外炊飯、キャンプ用品一式、冷蔵庫他）
- 野外活動設備（フィールドアスレチックコース、冒険の森歩道、トリムランド、営火場5ヵ所、各種オリエンテーリングコース、ナイトハイキングコース、ウォークラリーコース、ロープコース、マウンテンバイクコース 他）
- 多目的広場（ソフトボール、マウンテンバイクコース 他）
- その他（視聴覚機器、無線機 天体望遠鏡、双眼鏡、七宝焼窯、マウンテンバイク、釣り用具一式、海浜用具一式、大型バス）

第2節 施設・設備の概要

1 所在地

いわき市久之浜町田之網字向山53

2 宿泊定員

- 本館定員 300名（和室28室）
- ロッジ定員 160名（10棟）
- テント定員 100名（25張）

3 敷地面積

- 350,171㎡

4 建物面積

- 6,696.97㎡
- 中心施設
本館（宿泊室、オリエンテーションホール、研修室、野外学習室、事務室、食堂、浴室等）
体育館
- 野外施設
管理棟、ロッジ、便所等

5 野外活動施設面積

- つどいの広場 7,000㎡
- 多目的広場 8,890㎡
- 自然観察園 4,050㎡
- みんなの広場 4,700㎡

6 設備備品等

- 体育館（バレーボールコート2面、バスケットボールコート1面（ミニバスケットボールリング）、バトミントンコート2面、卓球台3台、ピアノ1台 キンボール 他）

第3節 利用状況

1 平成25年度 月別利用状況一覧表(3月末現在)

1 前年対比

期間	区分	24年度	25年度	増 減
4月～3月	団 体 数	302	497	195
	実利用者	14,291	22,739	8,448
	延利用者	30,134	29,323	-811

2 利用実績及び申込状況

月	種別 区分	学 校 教 育 団 体						社会教育団体				ファミリー	企画事業	合計
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
4	団 体 数	2	1	0	1	0	0	6	0	5	1	1	1	18
	実利用者	334	61	0	21	0	0	317	0	107	12	5	17	874
	延利用者	334	61	0	42	0	0	468	0	149	12	10	17	1,093
5	団 体 数	2	6	0	1	0	0	1	0	5	3	2	1	21
	実利用者	313	320	0	34	0	0	22	0	116	47	7	1,853	2,712
	延利用者	313	320	0	68	0	0	44	0	122	47	14	1,853	2,781
6	団 体 数	0	8	0	0	2	0	1	0	5	5	1	3	25
	実利用者	0	268	0	0	40	0	60	0	215	67	4	49	703
	延利用者	0	638	0	0	40	0	60	0	226	67	8	49	1,088
7	団 体 数	5	8	0	2	2	0	28	1	2	7	2	2	59
	実利用者	179	360	0	60	76	0	1,781	26	16	103	9	20	2,630
	延利用者	274	792	0	133	129	0	2,192	52	22	103	16	20	3,733
8	団 体 数	2	2	0	0	0	0	30	10	2	4	0	2	52
	実利用者	50	68	0	0	0	0	1,992	459	43	54	0	87	2,753
	延利用者	50	203	0	0	0	0	2,898	1,139	114	56	0	149	4,609
9	団 体 数	2	14	3	0	0	0	9	5	2	6	0	1	42
	実利用者	104	592	126	0	0	0	479	62	47	96	0	1,022	2,528
	延利用者	104	895	126	0	0	0	612	125	71	96	0	1,022	3,051
10	団 体 数	8	9	0	2	0	0	6	1	7	6	0	2	41
	実利用者	296	450	0	21	0	0	287	13	718	176	0	146	2,107
	延利用者	443	450	0	21	0	0	423	39	755	176	0	146	2,453
11	団 体 数	2	11	0	0	0	0	9	0	3	8	3	2	38
	実利用者	58	551	0	0	0	0	342	0	98	150	28	24	1,251
	延利用者	58	551	0	0	0	0	461	0	116	150	28	24	1,388
12	団 体 数	1	5	0	0	0	0	14	2	3	7	5	4	41
	実利用者	54	319	0	0	0	0	1,028	22	73	129	52	73	1,750
	延利用者	54	319	0	0	0	0	1,523	44	73	129	68	122	2,332
1	団 体 数	4	10	1	0	0	0	9	3	11	2	0	3	43
	実利用者	170	457	16	0	0	0	236	43	534	33	0	84	1,573
	延利用者	170	465	16	0	0	0	247	69	534	33	0	136	1,670
2	団 体 数	14	3	0	2	0	0	14	1	6	8	1	2	51
	実利用者	615	146	0	134	0	0	348	35	135	185	8	12	1,618
	延利用者	615	146	0	268	0	0	538	103	135	192	16	24	2,037
3	団 体 数	6	2	0	0	0	0	41	4	7	3	1	2	66
	実利用者	253	86	0	0	0	0	1,227	168	240	55	10	201	2,240
	延利用者	253	86	0	0	0	0	1,846	308	286	55	10	244	3,088
合 計	団 体 数	48	79	4	8	4	0	168	27	58	60	16	25	497
	実利用者	2,426	3,678	142	270	116	0	8,119	828	2,342	1,107	123	3,588	22,739
	延利用者	2,668	4,926	142	532	169	0	11,312	1,879	2,603	1,116	170	3,806	29,323

2 平成25年度 利用団体別・宿泊日数利用状況

(1) 利用者数 () はキャンプ等の内数 (2) 利用者受け入れ日数

項目	団体数	実利用者	延利用者
利用者数	497	22,739	29,323
(キャンプ)	0	0	0
(ロッジ)	0	0	0

項目	利用可能日	利用日数	宿泊可能日	宿泊日数
利用日数	290	266	228	111
(キャンプ)	0	0	0	0
(ロッジ)	0	0	0	0

(3) 利用者区分

泊数	種別 区分	学校教育団体						社会教育団体				ファミリー	企画事業	合計
		幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特別支援	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
1泊1日	団体数	40	57	4	2	3	0	88	3	44	58	9	18	326
	実利用者	2,257	2,885	142	27	63	0	5,186	186	2,119	1,098	76	3,370	17,409
	延利用者	2,257	2,885	142	27	63	0	5,186	186	2,119	1,098	76	3,370	17,409
1泊2日	団体数	3	10	0	5	1	0	73	15	12	2	7	7	135
	実利用者	96	338	0	224	53	0	2,695	299	185	9	47	218	4,164
	延利用者	192	676	0	448	106	0	5,390	598	370	18	94	436	8,328
2泊3日	団体数	5	12	0	1	0	0	6	7	2	0	0	0	33
	実利用者	73	455	0	19	0	0	216	277	38	0	0	0	1,078
	延利用者	219	1,365	0	57	0	0	648	831	114	0	0	0	3,234
3泊4日	団体数	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
	実利用者	0	0	0	0	0	0	22	66	0	0	0	0	88
	延利用者	0	0	0	0	0	0	88	264	0	0	0	0	352
4泊5日	団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5泊以上	団体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	団体数	48	79	4	8	4	0	168	27	58	60	16	25	497
	実利用者	2,426	3,678	142	270	116	0	8,119	828	2,342	1,107	123	3,588	22,739
	延利用者	2,668	4,926	142	532	169	0	11,312	1,879	2,603	1,116	170	3,806	29,323

3 平成25年度 研修活動の分類と実施団体数

			学 校 団 体						社会教育団体				ファミリー	主催	合計
			幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	養護学校	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
1	自然体験活動	1 冒険の森散策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2		2 ネイチャーゲーム	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
3		3 ネイチャーラリー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4		4 トレッキング（石森山）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5		5 森林環境学習	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
6		6 化石体験発掘	0	3	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	7
7		7 いわき花めぐり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8		8 海の生き物にふれよう	0	8	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	10
9	いわきの歴史・文化体験	1 浜の暮らし・里の暮らし体験	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
10		2 火おこし・いろり体験	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
11		3 常磐炭田の歴史と生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
12		4 化石を学ぶ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3
13		5 いわき花めぐりの歴史と考古学を学ぶ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
14		6 民話の語り体験	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		7 山城トレッキング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16		8 いわき文学散歩	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
17		9 いわき史跡めぐり	0	0	0	0	0	0	1	0	0	12	0	0	13
18		10 いわき浜めぐり	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
19		11 いわき昔町散歩（平・四倉地区）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	食体験	1 バイキング料理体験	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
21		2 野外炊飯	0	9	0	2	0	0	14	4	1	2	2	1	35
22		3 ダッチオープン体験	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	健康・スポーツ体験	1 いきいき健康体操	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	0	7	17
24		2 なわとび教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25		3 スポーツ、ニュースポーツ体験	29	51	0	3	0	0	86	7	7	16	9	6	214
26		4 お風呂でのんびりリフレッシュ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	6	11
27	海浜活動	1 磯遊び	0	11	0	0	0	0	5	1	0	0	1	0	18
28		2 魚釣り	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
29		3 砂の芸術	0	7	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	11
30		4 いかだ乗り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31		5 カヤック（カヌー）乗り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32		6 海岸ウォークラリー	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
33		7 サイクリング	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4

			学 校 団 体						社会教育団体				ファミリー	主催	合計
			幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	養護学校	大学等	少年	青年	一般成人	高齢者			
34	野外活動	1 トリムランド	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	5
35		2 動物オリエンテーリング	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3
36		3 伝承遊び（屋外編）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
37		4 マウンテンバイク	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
38		5 ニュースポーツ（屋外編）	0	3	0	0	0	0	3	1	2	2	0	0	11
39		6 キャンプ（テント）体験	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40		7 海浜フレンドパーク	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
41	野内活動	1 伝承遊び（室内編）	1	0	0	0	0	0	4	0	1	0	1	0	7
42		2 キャンドルファイア	2	7	0	1	1	0	9	0	1	0	1	1	23
43		3 室内ゲーム	3	6	1	0	0	0	1	1	1	0	0	2	15
44		4 室内ビンゴオリエンテーリング	0	5	0	0	0	0	26	1	1	0	0	1	34
45		5 海浜なんでもチャンピオン	15	4	0	0	0	0	3	0	1	1	1	0	25
46		6 海浜フレンドパーク	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	7
47	創作活動	1 しおり	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
48		2 飛ぶ輪っか	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3
49		3 キーホルダー	0	2	0	0	0	0	7	0	6	1	0	0	16
50		4 木彫るだー	0	0	0	0	2	0	3	0	1	1	1	0	8
51		5 木製コースター	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
52		6 ストーンアート	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	11	16
53		7 貝飾り	0	0	0	0	1	0	3	0	1	0	1	0	6
54		8 貝の壁飾り	1	4	1	0	0	0	5	0	0	1	2	0	14
55		9 貝の絵ろうそく	0	1	0	0	1	0	13	0	3	1	1	0	20
56		10 草木染め	0	1	0	0	1	0	2	0	2	4	0	3	13
57		11 七宝焼き	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	2	7
58		12 陶芸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
59		13 エコバック作り	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	6
60		14 下敷きカレンダー	3	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	7
61		15 海浜ペンダント	0	0	0	0	0	0	7	0	0	1	1	1	10
62		16 土器作りハニワ作り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63	ナイト活動	1 スターウォッチング	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	4
64		2 ナイトハイク	0	9	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	14
65		3 キャンプファイア	0	10	0	0	0	0	4	3	1	0	0	0	18
66		4 ボンファイア	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
67		1 研修・講座等の会場	1	1	0	3	0	0	40	20	12	6	1	8	92
68		2 生涯学習の会場	5	2	0	0	0	0	2	0	6	4	0	2	21
		合計	64	167	2	9	7	0	278	40	57	76	31	53	784

第4節 企画事業

1 研修会事業

(1) 学校団体指導者事前研修会

ア 目的

当所での利用にあたって自主的、主体的な活動を展開するため、施設見学や実技研修を通して研修計画の立案やその実施についての理解を深める。また、学校間で調整を図り、宿泊体験活動が円滑に実施できるようにする。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成25年4月26日(金)
- ・対象 平成25年度利用の学校団体
- ・参加 17名

ウ 研修内容

- ・施設紹介と利用の仕方について
- ・本所プログラム活動の紹介
- ・活動プログラムの作成・調整

(2) 社会教育団体指導者事前研修会

ア 目的

施設見学や実技研修を通して、自主的、主体的な活動の進め方や研修計画の立て方の理解を深め、活動が円滑に実施できるようにする。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成25年6月25日(火)
- ・対象 平成25年7月1日～10月31日の利用団体
- ・参加 26名

ウ 研修内容

- ・施設紹介と利用の仕方について
- ・本所プログラム活動の紹介
- ・海浜活動(磯遊び)

2 利用促進事業

(1) 春のオープンデー

ア 目的

いわき海浜自然の家を家族など地域の人々に広く開放し、クラフト作りやニュースポーツなどを通して当所への理解を深める。

また、地域の中で自然の家の役割を認識し、多くの方々の協力及び参加を得ながら地域づくりやまちづくりに貢献する。

更に、ボランティアスタッフにより、地域とのつながりを深め、生涯学習活動や施設運営の充実を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成25年5月19日(日)
- ・対象 県民
- ・参加者数 1,853名

ウ 内容

ニュースポーツ(フリーブロー、グランドゴルフなど) 柏餅作り、室内ビンゴ、勿来工業フラ愛好会によるフラダンスショー、クラフト(サンドブラスト、下敷きカレ

ンダー)、室内ビンゴ大会、体験スタンプラリー、ペタンク、海浜レストラン、菖蒲湯など。

(2) 心に翼・ふれあい夏キャンプ

ア 目的

自然体験を通して自然や人とふれあう喜びを体得するとともに、協調性・社会性を身につける。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成25年8月3日(土)～4日(日)
- ・対象 小・中学生
- ・参加者数 77名

ウ 内容

海浜活動(砂の芸術 ボディボード体験)室内ゲーム、野外炊飯、すいか割りなど。

(3) 秋のオープンデー

ア 目的

いわき海浜自然の家を家族など地域の人々に広く開放し、クラフト作りやニュースポーツなどをとおして当所への理解を深める。

また、地域の中で自然の家の役割を認識し、多くの方々の協力及び参加を得ながら地域づくりやまちづくりに貢献する。

更に、ボランティアスタッフにより、地域とのつながりを深め、生涯学習活動や施設運営の充実を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成25年9月29日(日)
- ・対象 県民
- ・参加者数 1,022名

ウ 内容

ニュースポーツ(ペタンク、ストラックアウトなど)、消防車・救急車展示、室内ビンゴ大会、イモ汁、クラフト(サンドブラスト、ストーンアートなど)、四倉高校ハッピークロバールズのフラダンス、平三小の合唱など。

(4) 心に翼・わくわく秋体験

ア 目的

特別支援学校に通う児童・生徒を対象に、自然体験、クラフト活動などを通して自然や人とふれあう喜びを体得する。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成25年11月10日(日)
- ・対象 県内の特別支援学校の児童・生徒とその家族
- ・参加者数 15名

ウ 内容

石森山散策(雨天のため室内ゲーム)、ペンダント作りなど。

(5) 親子のつどいファミリーウィンターランド

ア 目的

親子での共同作業をとおして家族の絆を深めるととも

に、他の家族との交流の促進を図る。

地域の人材やボランティアへの活動の場を提供し、交流の推進を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成25年12月14日(土)～15日(日)
- ・対象 小・中学生の親子
- ・参加者数 35名

ウ 内容

親子ゲーム、自然体験クラフト工作(クリスマスリース作り)、交流会、アウトドアクッキング(巻きパン、クリームシチュー)など。

(6) クラフトを楽しむつどい

ア 目的

県民にクラフト制作を楽しむ体験活動の場を提供し、生涯学習の振興に寄与する。また、県民の本所への理解・利用推進を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 第1回平成26年1月19日(日) 参加者数 18名
第2回平成26年1月24日(金) 参加者数 14名
- ・対象 一般成人

ウ 内容

サンドブラストでガラスの小皿に砂を吹き付け、絵や文字などを描いてオリジナルの小皿を作製した。

(7) 健康推進デー

ア 目的

当所のプログラムをとおして県民の健康推進を図るとともに、閑散期の利用促進を図る。

イ 対象者と内容

一般成人を対象に健康体操やペタンクなどのニュースポーツを体験。

ウ 期日

- 第1回 平成26年1月15日(水) 参加者数 5名
- 第2回 平成26年1月22日(水) 参加者数 10名
- 第3回 平成26年1月29日(水) 参加者数 12名
- 第4回 平成26年2月 6日(木) 参加者数 14名
- 第5回 平成26年2月13日(木) 参加者数 13名
- 第6回 平成26年2月18日(火) 参加者数 12名
- 第7回 平成26年3月13日(木) 参加者数 29名

(8) クラフトデー

ア 目的

当所のプログラムをとおして自然の家への理解を図るとともに、閑散期の利用促進を図る。

イ 対象者と内容

一般成人を対象に七宝焼きやサンドブラストなどのクラフト制作を体験。

ウ 期日

- 第1回 平成26年1月16日(木) 参加者数 5名
- 第2回 平成26年1月23日(木) 参加者数 5名
- 第3回 平成26年1月30日(木) 参加者数 8名
- 第4回 平成26年2月 7日(金) 参加者数 5名

第5回 平成26年2月14日(金) 参加者数 4名

第6回 平成26年3月18日(火) 参加者数 8名

(9) 通学キャンプ

ア 目的

集団生活や体験活動をととして、児童の自律的な生活態度やよりよい人間関係の形成を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成25年12月18日(水)～19日(木)
- ・対象 いわき市立大野第二小学校4～5年生
- ・参加者数 21名

ウ 内容

星座の学習や集団宿泊の体験。

(10) 森の音楽会

ア 目的

いわき市出身の若手音楽家の演奏を身近で鑑賞することにより、音楽に対する関心を高めるとともに県民の本所への理解・利用促進を図る。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成26年3月8日(土)
- ・対象 県内の成人、家族
- ・参加者数 158名

ウ 内容

ディナーバイキング料理とトランペットやピアノによる演奏を楽しんだ。

(11) 星空のつどい

ア 目的

参加者同士の交流を図りながら春の星座について学び自然の美しさに感動する心を養う。

イ 期日・対象者及び参加者数

- ・期日 平成26年3月28日(金)～29日(土)
- ・対象 小・中学生
- ・参加者数 43名

ウ 内容

星座観察や星のペンダント作り、星の室内ビンゴなどを行い参加者同士の交流を図った。

3 その他の企画事業

(1) 公民館等連携講座

ア 目的

いわき市立公民館等と連携して所バスを活用した史跡見学・文化財めぐり、ニュースポーツ、クラフト体験など、社会教育団体等の利用促進を図った。

イ 公民館等・期日・対象・参加者数

(いわき市立大浦公民館)

- ・期日 平成25年5月10日(金)～
平成26年1月 8日(水)〈全10回〉
- ・対象 一般成人 参加者数 128名

ウ 内容

いわき市内北部の前方後円墳と周辺の史跡見学や市

内施設見学、クラフト制作など。

(いわき市立赤井公民館)

- ・期日 平成25年6月7日(金)～
平成26年2月8日(土)〈全5回〉
- ・対象 一般成人 参加者数 91名
- ・内容 いわき市内北部の前方後円墳と周辺の史跡見学や市内施設見学、健康体操、ペタンクなど。

(いわき市立豊間公民館)

- ・期日 平成25年 7月 6日(土)～
平成25年11月28日(木)〈全2回〉
- ・対象 一般成人 参加者数 50名
- ・内容 ニューススポーツ体験、史跡めぐり等。

(いわき市立四倉公民館)

- ・期日 平成25年7月24日(水)～
平成26年1月18日(土)〈全2回〉
- ・対象 一般成人 参加者数 47名
- ・内容 史跡めぐり、室内ゲーム等。

(いわき市立神谷公民館)

- ・期日 平成25年7月31日(水)～
平成25年8月28日(水)〈全2回〉
- ・対象 一般成人 参加者数 64名
- ・内容 ニューススポーツとペンダント作りの体験。

(いわき市立飯野公民館)

- ・期日 平成25年10月3日(木)
- ・対象 一般成人 参加者数 29名
- ・内容 史跡めぐり。

(いわき市立夏井公民館)

- ・期日 平成25年10月9日(水)～
平成26年3月19日(水)〈全3回〉
- ・対象 一般成人 参加者数 48名
- ・内容 史跡めぐりやニューススポーツの体験等。

(四倉・久之浜方部PTA教育講演会)

- ・期日 平成25年10月20日(日)
- ・対象 一般市民 参加者数 98名
- ・内容 家庭・学校・地域による子どもとのコミュニケーションの関わり方について学んだ。

(いわき市立常磐公民館)

- ・期日 平成25年10月24日(木)
- ・対象 一般成人 参加者数 34名
- ・内容 史跡めぐり。

(いわき市立磐崎公民館)

- ・期日 平成25年12月8日(日)
- ・対象 小学生 参加者数 23名
- ・内容 クラフト、ニューススポーツ等の体験。

(いわき市立大野公民館)

- ・期日 平成26年2月21日(金)
- ・対象 一般成人 参加者数 17名
- ・内容 史跡めぐり。

(2) 出前講座

ア 目的

自然の家の活動内容の紹介と社会教育団体等への利用促進を図るために、また、生涯学習教育の一環として出前講座を行った。

イ 団体・期日・対象・参加者数

(東北電力(株))

- ・期日 平成25年5月29日(水)
- ・対象 一般成人 参加者数 50名
- ・内容 いきいき健康体操。

(いわき市立小川公民館小川寿大学)

- ・期日 平成25年9月26日(木)
- ・対象 一般成人 参加者数 25名
- ・内容 草木染め。

(ふくしま海洋科学館アクアマリンキッズプログラム)

- ・期日 平成25年9月14日(土)
- ・対象 小学校1～2年生 参加者数 11名
- ・内容 アクアマリンふくしまの蛇の目ビーチで、いかだを作り、乗船体験をした。

(いわき市立豊間公民館 第4回豊間高齢者学級)

- ・期日 平成25年11月20日(水)
- ・対象 一般成人 参加者数 19名
- ・内容 健康体操、ニューススポーツの体験。

(いわき市立豊間公民館 第3回薄磯高齢者学級)

- ・期日 平成25年12月18日(水)
- ・対象 一般成人 参加者数 15名
- ・内容 健康体操、ニューススポーツの体験。

(いわき市立高野小学校)

- ・期日 平成25年11月27日(水)
- ・対象 小学6年生 参加者数 16名
- ・内容 草木染めの体験。

4 協力事業

(1) 福島冬のウィンターフェスティバル

(主催：会津自然の家)

ア 目的

福島冬の風情や伝統文化のすばらしさを発見させるとともに参加者相互の交流を図った。

イ 期日・対象・参加者数

- ・期日 平成26年1月25日(土)～26日(日)
- ・対象 小・中学生とその保護者
- ・参加者数 50名(当所からの参加者)

